

コンクリートの維持管理支援ツール

(維持管理編)

サンプルデータ

出力例

化学的侵食既設

竣工後 10 年経過した時点で実施された
詳細点検で得られたデータを用いた例

目次

1章 化学的侵食	1
2章 維持管理における条件	2
3章 詳細点検に基づく記録	2
4章 新設-初期点検の項目、方法および得られた結果	3

1章 化学的侵食

与値

項目	値	
要求性能	安全性能	潜伏期後期
	使用性能	潜伏期後期
	美観・景観	考慮しない
予定供用期間	50年	
経過年数	10年	
コンクリート保護層の厚さ	150mm	
コンクリート保護層の侵食速度	20.900mm/年	
かぶり	30mm	
コンクリートの侵食速度	15.000mm/年	
鋼材の腐食速度	3.00mg/cm ² /年	
鋼材の限界腐食量	20.00mg/cm ²	

中間結果

項目	値
進展期に達する時期	52年
加速期に達する時期	56年
劣化期に達する時期	62年

判定

項目	状態	判定
現況	潜伏期後期	Ok
供用終了時点	潜伏期後期	Ok

2章 維持管理における条件

項目	内容	
維持管理区分	区分B	
予定供用期間	50年	
要求性能とグレード	安全性能	状態II-1
	使用性能	状態II-1
	第三者影響度、美観、景観	無視

3章 詳細点検に基く記録

	記録の項目			
	担当	維持管理者		
		点検実施者		
		記録者		
	構造物の諸元等	周辺環境		
		維持管理区分	区分B	
維持管理実績				
点検	点検の種類			
	時期	1899年12月30日		
	位置	点検対象構造物		
		点検部材		
		点検の詳細な位置		
	項目			
	方法			
結果				
劣化予測	予測の方法			
	結果	点検時		
		予定供用期間終了時		
評価および判定	評価および判定の方法			
	劣化のグレーディング	点検時		
		予定供用期間終了時		
	結果	点検時		
		予定供用期間終了時		
対策	担当	設計責任者		
		施工責任者		
		施工管理責任者		
	対策の方法			
	施工記録			

4章 新設-初期点検の項目、方法および得られた結果

項目		方法	結果		
保護層			保護層の種類		
			保護層の厚さ		
本体	水セメント比		%		
	セメントの種類				
	混和材の有無・種類・量		有無		
			種類		
			量		
	混和剤				
	設計基準強度		N/mm ²		
	スランプ		cm		
	空気量		%		
かぶり		mm			
保護層 (コンクリート)	水セメント比		%		
	セメントの種類				
	混和材の有無・種類・量		有無		
			種類		
			量		
	混和剤				
	設計基準強度		N/mm ²		
	スランプ		cm		
空気量		%			

環境条件			
初期欠陥			
表面変状	コンクリート保護層		
	コンクリート		
コンクリート保護層のはく離・はく落		面積	
コンクリートの断面損失			
コンクリートへの劣化因子の浸透深さ			
コンクリートの中性化深さ			
コンクリート保護層の変質			
コンクリート保護層のひび割れ			
コンクリート保護層のはく離・はく落			
コンクリートの変質			
コンクリートのひび割れ			
コンクリートのはく離・はく落			
錆汁			
遊離石灰			
漏水			
変位・変形			
異臭の有無			
化学物質の種類と濃度		種類	
		濃度	